



第20-41号

2020年10月22日

海老名駅間地区「VINA GARDENS」に、“ウェルネス”をコンセプトとした施設が誕生 2022年度上期開業 「(仮称)サービス棟」の概要を決定 ～海老名市、フィットネス、メディカルセンター、クリニックモールと連携し、まちづくりを推進～

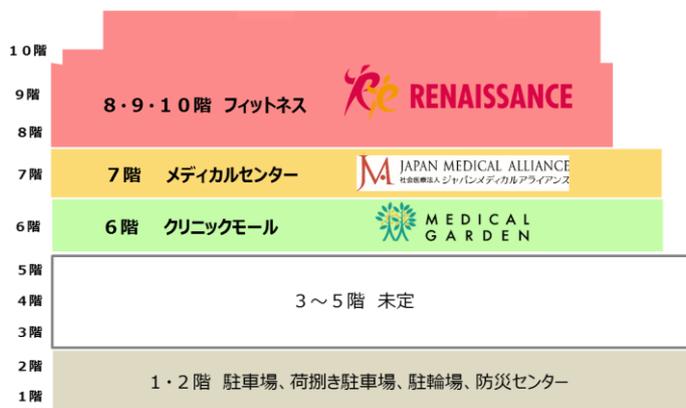
小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、当社線とJR相模線の海老名駅間に広がる開発エリア「VINA GARDENS」内で、地上10階建て「(仮称)サービス棟」の建設に着手しており、今般、建物概要と6～10階の上層フロアの構成、コンセプト「ウェルネス」にあわせたまちづくりの推進体制を決定いたしましたのでお知らせします。施設の開業は2022年度上期を予定しています。

本施設は「VINA GARDENS」の開発理念である「憩う・くらす・育む」を具現化するサービスの集積を図るもので、「ウェルネス」をコンセプトに、フィットネスや健診、クリニックの機能を有する複合施設とします。8～10階は株式会社ルネサンス（本社：東京都墨田区 社長：岡本利治）、7階は社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス（所在地：神奈川県海老名市 理事長：谷口 佳浩）、6階は株式会社メディカルガーデン（本社：神奈川県海老名市 代表取締役：小林弘忠）が、それぞれ大規模フロアを活用した特徴ある構成で出店します。

さらに、「VINA GARDENS」を中心とした健康増進、さらには海老名市域全体の活性化を目的に、2020年10月22日（木）、出店する3者と海老名市、当社の間で、5者包括連携協定「健康増進事業等に係る連携と協力に関する協定」を締結しました。今後、“ウェルネス”をキーワードとした連携施策の実現に向けた検討を進めてまいります。



海老名駅自由通路から見た外観イメージ



フロア構成

【8～10階】フィットネス（株式会社ルネサンス）

全国有数のフィットネスが3フロアにわたり出店します。プールやテニスコート、大型のジム空間を用意し、地域の賑わいの中心となるコミュニケーションスペースをつくりあげます。

【7階】メディカルセンター（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス）

海老名市における地域医療の拠点である海老名総合病院のサテライト施設として、未病の管理から治療までを行い、地域の皆さまの健康維持をサポートします。

【6階】クリニックモール（株式会社メディカルガーデン）

創業より一貫して、海老名市に根差した調剤サービスを提供してきたメディカルガーデンがプロデュースする地域最大級の大型クリニックモールが出店します。多種多様な診療科目を提供し、お客さまの穏やかな生活を力強くサポートします。

「(仮称) サービス棟」の概要は下記のとおりです。

記

1 所在地	神奈川県海老名市めぐみ町512番4号(地番)
2 スケジュール	2020年2月27日 着工 2022年度上期 開業(予定)
3 コンセプト	ウェルネス
4 構成	【8～10階】フィットネス(株式会社ルネサンス) 【7階】メディカルセンター (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス) 【6階】クリニックモール(株式会社メディカルガーデン) 【3～5階】詳細は決定後にお知らせします。 【1・2階】駐車場、荷捌き駐車場、駐輪場、防災センター
5 構造・規模	鉄筋コンクリート造、地上10階建て
6 建築面積	約3,200㎡
7 延床面積	約26,200㎡
8 賃貸面積	約14,000㎡(3～10階)
9 事業主	小田急電鉄株式会社
10 設計・施工	大成建設株式会社
11 5者包括連携協定	
(1) 締結日	2020年10月22日(木)
(2) 関係者	① 海老名市 ② 株式会社ルネサンス ③ 社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス ④ 株式会社メディカルガーデン ⑤ 小田急電鉄株式会社
(3) 内容	「VINA GARDENS」を中心とした健康増進、さらには海老名市域全体の活性化を目的として、来街者・地域住民に対する複合的サービスについて、連携・協力する。

【参考】「V i N A G A R D E N S」の開発進捗

「V i N A G A R D E N S」では、飲食を中心とした商業施設「TERRACE」、タワーマンション「リーフィアタワー海老名アクロスコート」等の完成や、アートイベントの開催などにより、「憩う・くらす・育む」をコンセプトとしたまちづくりを推進しています。現在、2棟目のタワーマンション「リーフィアタワー海老名ブリスコート」に加えて、サービス棟とオフィス棟の建設を開始しています。オフィス棟は2020年3月着工、2022年春開業予定で、地上14階建て、基準階面積約559坪（約1,850㎡）の最新型オフィスとなります。

さらに、近接地で進めている「ロマンスカーミュージアム」の開業も2021年春に予定しており、2025年度の「V i N A G A R D E N S」開発計画の全体完成とともに、複合的な魅力を持つまちづくりを推進していきます。

小田急電鉄は、中長期戦略において、まちの個性や特徴を活かした沿線まちづくりの推進を掲げています。海老名駅を含む沿線の中核となる「集客フック駅」では、「職、住、商、学・遊」の生活シーンに貢献する開発を通じて、昼間人口の増加を目指しています。「V i N A G A R D E N S」では、都心や観光地へのアクセスのよい駅近接の立地において、快適な居住空間や多彩な生活サービスを集約して提供することで、充実した生活を提案してまいります。

<開発概要>

開発コンセプト 「憩う・くらす・育む～V i N A G A R D E N S～」

敷地面積 約35,000㎡

延床面積 約175,000㎡

着工 2016年度

竣工 2025年度（予定）



<竣工済物件>

2017年 4月開業 コンビニエンスストア「ローソン ビナガーデンズ店」

2017年11月開業 商業施設「TERRACE」

2020年 1月入居開始 分譲マンション「リーフィアタワー海老名 アクロスコート」

以上